

(オ) 課題番号5

課題分野：Ⅱ		課題名：「新規就農者の育成」	
対象： ①②新規就農者		計画期間：H27～29	
		農林振興事務所名：中部農林振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果	
①新規就農希望者の就農支援 ②新規就農者のフォローアップと企業的経営感覚の醸成	①関係機関と連携し、農地の確保、就農計画作成、補助事業の活用や制度、資金借入等に関する支援を実施。 ②巡回指導、面談等による状況確認、主な栽培品目ごとの技術講座や記帳講座の開催、優良事例等の現地見学、研修会実施、企業的経営感覚養成講座開催	①年度目標7名を上回る12名が新規就農 ②少人数制の講座開催により、参加者からの質疑に十分対応でき、参加者同士の情報交換の場も兼ね備え、好評である。開催後の巡回指導とあわせ、体系的な技術・知識の習得に繋がっている。	

総合評価（コメント）
<p>A：5名</p> <ul style="list-style-type: none"> ■新規就農者を一人でも増やせるよう一層の取り組みを期待（4人）。 ■就農後のフォローが段階的に行われており、評価できる。 ■担い手支援の施策である農業者年金の推進もあわせて取り組んで欲しい。 ■新規就農者が奈良でどんな農業に取り組もうとしているのか興味深く、魅力的な農業経営モデルケースとして広報できるのではないだろうか。 <p>B：1名</p> <ul style="list-style-type: none"> ■就農5年目からの経営指導も必要では。

普及指導計画への反映状況等
<ul style="list-style-type: none"> ■就農後5年目を過ぎた人には、認定農業者として市町村の認定を受ける方向で支援。所得目標を新規就農者の250万円から認定農業者が目標とする350万円程度にまで引き上げ、さらなる経営改善に向け支援を継続する。